

主催事業のお知らせ



10月～12月



かぐめよし少年自然の家の主催事業をご紹介します。

	事業名	時期	対象者・人数
10月	秋の福智山登山	10月22日(日)	小・中学生とその保護者 30人
11月	みんなでだんらんラン!	11月25日(土)～ 11月26日(日)	7家族
12月	石窯ピザと クリスマスリース作り	12月2日(土)～ 12月3日(日)	小・中学生とその保護者 20人
	お餅つきと正月飾り	12月16日(土)～ 12月17日	小・中学生とその保護者 20人

応募方法

ハガキに参加される方の住所、氏名、年齢(保険加入に必要)、催し名を書いてかぐめよし少年自然の家宛にお送りください。
なにかご不明な点がございましたら遠慮なくご連絡ください。
皆様のご参加を心よりお待ちしております!♪
詳細につきましては、市政だよりに掲載いたします。



北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所: 〒803-0267 北九州市小倉南区大字頂吉451-1
電話: (093) 451-3111 fax: (093) 451-3133
ホームページ: <http://www.kagumeyoshi.com>



かぐめよし少年自然の家だより 平成29年9月 発行

かぐめよし少年自然の家が建設されたのは、全国で第8番目で、昭和47年7月である。全国には175施設が誕生した。(平成18年度)これら少年自然の家の共通の「教育目標」は、

- ① 自然の恩恵に触れ、自然に親しむ心や敬けんの念を育てること。
- ② 集団宿泊生活を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養うこと。
- ③ 野外活動を通じて、心身を鍛錬すること。とされている。

平成24年4月、行政から指定管理者へとバトンタッチされ、最初にかぐめよし少年自然の家の体育館を見て『えっ!?!』と思った。壁には、目あてとして、『友情』『協力』『奉仕』『規律』の順に書かれていた。

ずっと規律、協同、友愛、奉仕の順番で記憶しており、これは間違えている、訂正しよう!と思ったのである。

しかし、よくよく考えると、初代所長の(故)本村義雄氏(くまごろうさん)が、心血を注いで創ってきた少年自然の家である。これは、全国一律の順番に、くまごろうさんが何か違和感を持ち、「規律よりもっともっと大切なものがある。それは、『友情』である。だから、北九州市立少年自然の家(当時)の教育目標は、

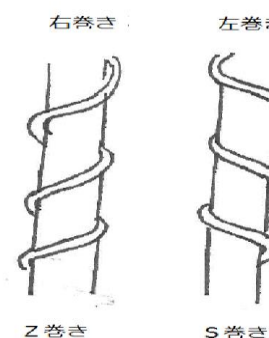
『友情』『協力』『奉仕』『規律』の順とする」。と、思われたのか、言われたのかかもしれない。

こう思いだすと、もはや訂正など恐れ多い。やっぱりこのままがいいと思ったのである。

頂吉凶鑑

～第12回～

山の芋(ヤマノイモ) 其の式



今回は前回に引き続き、山の芋(ヤマノイモ)の話です。山の芋に似た蔓植物はたくさんありますが、葉の付き方が対生(同じところから左右に出る)で零余子(ムカゴ)がなるもの。蔓の巻き方が右巻きのものであれば、まず山の芋とっていいでしょう。ちょっと待って!右巻き左巻きって上から見てなの?下から?そうです植物の蔓の巻き方は種類によって違うのですが、分かりにくいですね。そこで

ロープの撚りがZ撚り、S撚りと分けられるように植物にもこの区別の仕方を持ち込む動きがあります。

今まで右巻きと呼ばれていたものがZ巻きです。

慣れないうちは、山の芋掘りに行って、よく似た鬼野老(オニドコロ)[これは葉が互生でS巻]の太い蔓を見つけて興奮し、掘ってみたところ丸っこい芋がゴロゴロでてきて???といったこともありました。オニドコロの芋はあくが強く、そのままでは食べられません。その芋を昔は髭のある腰の曲がった野の老人の様だとして、オニドコロを長寿の象徴として飾られたようです。ちなみに海の老人は海老(エビ)です。 まだまだ続きます・・・

～主催事業報告～

ふるさと交流会

ふるさと交流会では、かぐめよしを第二のふるさととして、かぐめよしの自然の中で活動を行いました。キーワードは「家族で自然の中で遊ぶ、笑う、食べる。」「他の家族とも協力して活動を行い交流を！！」です。この主催事業をきっかけとして、たくさんの家族がかぐめよしに遊びに来て下さっています♪今回は、そうめん流しや川遊びをし、夜はみんなでテント泊♪十分に楽しむことができました!(^)!



紫川まるごと博物館①

紫川まるごと博物館①では、紫川流域でのホタル観察やホタルに関する学習を通して、生き物たちがすむ環境について学びました。夜は、みんなが楽しみにしていたホタル観賞でした！ホタルをたくさん見ることができとても感動しました！との参加者からの声が多かったです♪また、紫川の上流で川遊びもして楽しみました。自然にたくさん親しめ、みんなが笑顔で活動できたのでよかったです♪



ヒガンバナ



金木犀

紫川大冒険VI

今回の紫川大冒険VIでは活動途中、雨が降り川は少し増水しましたが、参加した冒険者たちは元気よく紫川の起点をめざし一歩一歩前へ歩き、無事！全員起点まで笑顔でたどり着くことができました。大冒険でしか感じることをできないことをたくさん感じる事ができたかな？♪冒険者たちが活動する姿に元気がもらえました！！



かぐめよしダムカヌー

親子でかぐめよしダムでカヌーを体験しました。去年は曇り空だったのですが、今年は35度前後と気温も高かったです。初めてカヌーを漕いだ子どもたちも、時間がたてばスイスイ自分で漕げるようになりました♪全員でダムの中をツーリングをしたりゲームをしたりとカヌーを充分に楽しんでいただけました！！(*^_^*)



紫川まるごと博物館②

紫川まるごと博物館②では「川と私たちの生活の関係を学ぶ！」を通して、まず洸ダムの働きなどについて学びました。ダム管理事務所まで自転車に乗り風を感じながら、植物を観察しながら向かいました♪まず洸ダムの高さや、長さ、貯められる水の量などたくさん勉強できました♪

